

岐阜新聞真学塾

出題 螢雪ゼミナール 大垣駅前校・築樋拓真

問題【国語】

下の各文の下線部の言葉は社会や理科で出てくる言葉です。漢字に改めましょう。

- (1) 毎月1000円をチョコクする。
- (2) この地域ではチクサン業が盛んだ。
- (3) 賞金を一人でドクセンする。
- (4) チームのカイサンに反対する。
- (5) ヒンコン問題に取り組む。
- (6) 二つにブンレツする。
- (7) 景気をシゲキする。
- (8) 物体がラッカする。
- (9) 大きな音でガラスがシンドウした。
- (10) フンマツを水に溶かす。

豆知識

雑学コラム

得意科目で漢字学習

岐阜県の今年の公立高校入試が昨日行われました。中学3年生は長い受験勉強が終わり、ひとまずほっとしているのではないのでしょうか。一方で中学2年生は来年の高校入試に向けて、いよいよ受験勉強をスタートさせていこうという気持ちになる時期だと思います。受験勉強を始めるにあたって、国語は苦手でやりたくないという人もいるかもしれません。今日はそんな国語に苦手意識がある人のために漢字の勉強法についてアドバイスをしていきます。

漢字の学習と言うと、漢字練習帳に何度も書くという勉強をイメージするかもしれませんが、確かに、書き取りして暗記することも大切ですが、もともと漢字が苦手な人にとっては漢字を余計つまらないと感じてしまう勉強方法だと思います。こういう場合は、つまらないもの、苦手なものを無理にやるのではなく、何か好きなものと関連させながらやっていく方法を考えていきましょう。

まず、社会や理科など得意科目の教科書を読んでみることから始めましょう。社会や理科の教科書は国語の教科書に比べて、ルビが多くあり、国語の教科書より簡単に読むことができます。社会や理科の教科書を読みながら、多くの漢字に接してそれぞれの字の意味と読み方を押さえていきましょう。岐阜県の公立高校の入試では、過去に社会の地理で出てくる「縮尺」や理科の天体で出てくる「夏至」といった社会や理科の教科書で出てくる漢字が出題されています。社会や理科の勉強で国語の点数も上げるなんて、一石二鳥ですね。

こうして、他の科目の学習を通して知っている漢字が増えてから国語の本格的な受験勉強を始めていきましょう。こうやって書くことは簡単ですが、実際にはたくさんの言葉や漢字を覚えていくには多くの時間がかかります。中学1、2年生は今のうちから得意科目の勉強から始めていきましょう。

【解答】

- (1)貯蓄 (2)晝寝 (3)独占 (4)解散 (5)貧困
(6)分裂 (7)刺激 (8)落下 (9)振動 (10)粉末